

島根県感染症情報(週報) 2006年 第16週 (4/17~4/23)

県内感染症情報(概況).

1)全数報告感染症(1~5類感染症)

今週の報告はありませんでした。

2)定点報告5類感染症

○A群溶連菌咽頭炎 :全県で小流行しています。特に松江、出雲圏域で患者報告数が増加しています。

○感染性胃腸炎 :昨年末のピークから患者報告数は半減しましたが、今年に入って横這い状態が数週間続いています。今週は松江圏域で患者報告数が増加しています。

○水痘 :患者報告数は全県で19名となり小康状態です。しかし、5月から6月にかけて再び流行しますので注意しましょう。

○咽頭結膜熱 :松江・出雲・浜田圏域で数週間小流行が続いている。患者は4歳以下の小児が中心です。

○伝染性紅斑 :昨年末から流行し始め、現在も全県で小流行が続いている。

○流行性耳下腺炎 :患者報告数は減少しましたが、依然東・中部で小流行が続いている。

3)主な病原体の分離状況等

全県で流行が続いている感染性胃腸炎からはA群ロタウイルスとノロウイルス(G2)が検出されています。また、今年は全国的に咽頭結膜熱(プール熱)の流行が予測されていますので注意する必要があります。

主な感染症の流行状況

疾患名	全県	東部	中部	西部
感染性胃腸炎	→ ○	↗ ○	→ ○	→ ○
咽頭結膜熱	→ ○	↗ ○	↘ ○	→ △
A群溶連菌咽頭炎	↗ ○	→ ○	↗ ○	→ ○
水痘	↘ ○	→ ○	↘ △	→ △
伝染性紅斑	↗ ○	→ ○	↗ ○	→ ○
流行性耳下腺炎	↘ ○	↘ ○	↘ ○	→ △

今週の流行状況の記号

○ 流行している ○ やや流行している

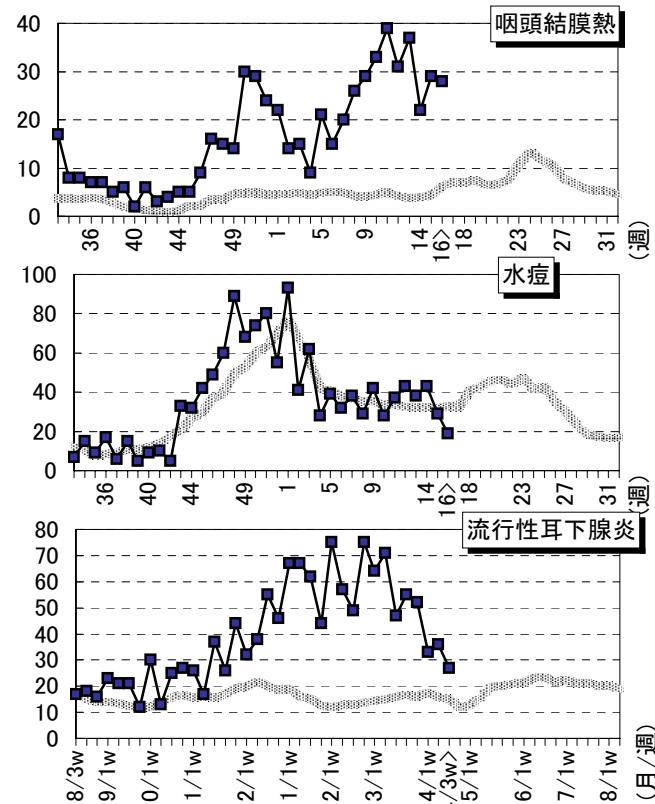
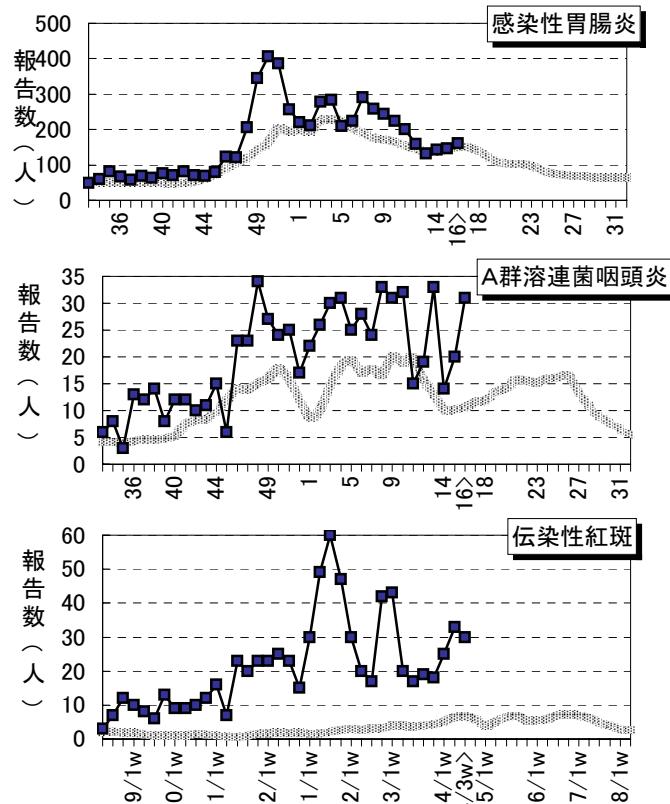
△ 散 発 × 患者報告なし

過去4週の流行の推移

↑ 急 増 ↓ 減少傾向

↗ 増加傾向 ↓ 急 減

→ 横這い · 報告なし



※地区別等の詳しいグラフはホームページをご覧下さい。

過去5年の平均

島根県

2006(平成18)年 4月26日

島根県保健環境科学研究所

島根県感染症情報センター

Tel:0852-36-8188

Fax:0852-36-8356

www2.pref.shimane.jp/hokanken/kansen/
[kansen @ pref.shimane.lg.jp](mailto:kansen@pref.shimane.lg.jp)

島根県感染症発生動向調査情報（定点把握疾患：週報）

2006年 第16回 平成18年4月17日～平成18年4月23日

今週の流行状況：◎流行、○や△流行、△散発、×報告なし